

## 研究開発法人についての共通調査票

NO.	51	所管	厚労省	法人名	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター	職員の身分	非国家公務員
-----	----	----	-----	-----	-----------------------	-------	--------

### 1. 研究職員数の推移について

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
研究職員（うち外国人）（4/1現在）	324（ 8）	95（ 0）	229（ 8）	362（ 14）	99（ 0）	263（ 14）	390（ 13）	94（ 0）	296（ 13）
うち任期付（うち外国人）	47（ 0）	47（ 0）	/	51（ 0）	51（ 0）	/	46（ 0）	46（ 0）	/
うち非任期付（うち外国人）	48（ 0）	48（ 0）		48（ 0）	48（ 0）		48（ 0）	48（ 0）	
全職員に対する研究職員の割合（外国人）	30%（ 100%）	14%（ 0%）	56%（ 100%）	31%（ 100%）	14%（ 0%）	56%（ 100%）	31%（ 100%）	13%（ 0%）	54%（ 100%）
（参考）全職員数（うち外国人）	1,069（ 8）	658（ 0）	411（ 8）	1,170（ 14）	700（ 0）	470（ 14）	1,249（ 13）	704（ 0）	545（ 13）

### 2. 研究職員の処遇について

#### （1）年俸制

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
年俸制研究職員（うち外国人）（4/1現在）	87（ 0）	87（ 0）	0（ 0）	88（ 0）	88（ 0）	0（ 0）	88（ 0）	88（ 0）	0（ 0）
うち任期付（うち外国人）	39（ 0）	39（ 0）	/	40（ 0）	40（ 0）	/	40（ 0）	40（ 0）	/
うち非任期付（うち外国人）	48（ 0）	48（ 0）		48（ 0）	48（ 0）		48（ 0）	48（ 0）	
全研究職員に対する年俸制研究職員の割合（うち外国人）	27%（ 0%）	92%（ 0%）	0%（ 0%）	24%（ 0%）	89%（ 0%）	0%（ 0%）	23%（ 0%）	94%（ 0%）	0%（ 0%）

#### （2）業績給

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
業績給研究職員（うち外国人）（4/1現在）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）
うち任期付（うち外国人）	0（ 0）	0（ 0）	/	0（ 0）	0（ 0）	/	0（ 0）	0（ 0）	/
うち非任期付（うち外国人）	0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）	
全研究職員に対する業績給研究職員の割合（うち外国人）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）

#### （3）混合給与

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
混合給与研究職員（うち外国人）（4/1現在）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）
うち任期付（うち外国人）	0（ 0）	0（ 0）	/	0（ 0）	0（ 0）	/	0（ 0）	0（ 0）	/
うち非任期付（うち外国人）	0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）	
全研究職員に対する混合給与研究職員の割合（うち外国人）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）

#### （4）その他（研究職員の処遇に関し講じている施策があれば記述）

- ・ 研究職員の処遇改善のため、医師免許を有する常勤研究職員（任期付職員を除く）は医師手当を支給し、医師免許を有する非常勤研究職員は医師に相当する時間給単価に基づき支給することを可能としている。
- ・ 国立大学法人等との円滑な人事交流が阻害されないように、常勤研究職員（任期付職員を除く）は、異動に際し、退職手当の通算が行えるようにしている。
- ・ 研究業務に従事する職員について、「フレックスタイム制」を導入している。

### 3. 研究職員の人件費の財源について（単位：百万円）

	平成22年度<実績ベース>	平成23年度<実績ベース>	平成24年度<実績ベース>
研究職員人件費	1,462	1,633	1,750
運営費交付金（研究職員人件費に占める割合）	1,392（ 95%）	1,539（ 94%）	1,599（ 91%）
運営費交付金以外（研究職員人件費に占める割合）	70	94	151
（内訳）業務収入等	70（ 5%）	94（ 6%）	151（ 9%）
（参考）総人件費	6,710	7,314	7,668

NO.	51	所管	厚労省	法人名	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター	職員の身分	非国家公務員
-----	----	----	-----	-----	-----------------------	-------	--------

#### 4. 研究開発業務について

(1) 法人が行っている研究開発業務について、国家戦略（閣議決定レベルのものに限る。）との関係について

健康・医療戦略（平成25年6月14日閣僚申し合わせ）に基づき、  
 ○難病・希少疾病のための医薬品・医療機器開発のための臨床研究・医師主導治験等を進める。【当センターで開発した多発性硬化症の新規治療薬候補を検証する医師主導治験、筋ジストロフィーの治療薬開発のための早期探索的臨床試験等】  
 ○6ナショナルセンターのバイオバンクと疾患別ネットワークの環境整備（NCBN）【バイオリソースの蓄積事業、遺伝子情報等解析・臨床活用に関する研究事業、臨床情報プラットフォーム構築事業等】  
 を重点的課題研究として実施している。  
 また、自殺総合対策大綱（平成24年8月28日閣議決定）に基づき、自殺総合対策大綱に関する自殺の要因分析、支援方法及びうつ病等の精神疾患の病態解明や診断技術の研究開発等に関する研究も重点的課題研究として実施している。

(2) 法人の研究開発活動に対する国際的ベンチマーク

※ 過去3年以内に該当するものがあれば記入

##### ① 論文指標

###### ア 被引用数

	世界順位	国内順位	出典
総合	位	位	
分野別)			
	位	位	
	位	位	
	位	位	

###### イ 論文数

	世界順位	国内順位	出典
総合	位	位	
分野別)			
	位	位	
	位	位	
	位	位	

##### ② その他の指標

論文数と引用数等の調査	英文論文数		被引用回数計	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年2月1日時点 Web of Scienceより作成
	2009年	2010年						
	197	190	2,459	115	669	864	811	
	218	227	1,335	—	132	541	662	
	598	90	598	—	—	96	502	
	90	—	90	—	—	—	90	

(3) 研究開発業務についての評価の具体的手法について

(例: 第三者(外国人を含む)による評価、国際指標に基づく評価 等)

- ・厚生労働省独立行政法人評価委員会で毎年度評価を受けている。
- ・法人内に設置された外部有識者による委員会で、研究課題等の事前・中間・事後評価を、原則としてそれぞれ毎年1回行っている。

(4) 研究開発業務の評価結果を踏まえた取り組みについて

(例: 次期の研究開発活動の予算配分に際し、予算の上乗せを行っている 等)

上記(3)の評価結果を考慮し、次年度において将来性や展開性がある研究課題については、積極的に採択し、予算配分の見直しを行っている。